

事業所名

バディー

支援プログラム

作成日

令和7年

1月

27日

法人（事業所）理念		「社会に愛される子どもに」そして「子育てを心豊かな時間に」											
支援方針		生活能力向上のために必要な訓練を行い社会との交流を図ることができるよう、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導、訓練を行う。事業所での生活や様々な遊びを通して個性をのばしていき意欲を育てていく。保護者とのコミュニケーションを通じて子育ての孤独や孤立を防ぎ地域・社会で共通認識の中子育て・支援を目指す。											
営業時間		平日	10	時	00	分から	17	時	30	分まで	送迎実施の有無	迎え	あり（放課後：学校）
		休日	9	時	00	分から	17	時	00	分まで		送り	なし
支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	健康状態の維持や改善、基本的な生活スキルの習得を目指す。 トイレトレーニング。食事のマナー（偏食、食べ方、姿勢）。身だしなみを整える。自分の持ち物の管理。											
	運動・感覚	さまざまな身体感覚を刺激しながら運動機能、バランス感覚、筋力向上を目指す。 散歩や公園遊びといった身体全体を使う外活動の提供。指先を使う制作活動や作業の提供。											
	認知・行動	空間や物の概念形成を促し適切な距離や行動の習得を目指す。 パズルやマッチングなどの学習。ひらがな、数字などの学習。年齢に合わせた他者との距離感。全体指示や情報の理解。											
	言語 コミュニケーション	円滑なコミュニケーションができるように自分の思いを伝える手段や相手の花費を聞く力の習得を目指す。 サイン、絵・写真カードの活用。言葉でのやりとりの練習。話をする時のマナー（相手を見る、相手の名前を呼ぶ）。											
	人間関係 社会性	あそびや社会のルール・マナーの理解や集団生活する力を習得する。 公園でのマナーや交通ルール、簡単なルールのある遊び。自分から発信する力（挨拶、助けを求める、報告する）。集団で過ごす（全体にペースを合わせる）。											
家族支援		送迎時だけでなく面談や会議などを活用しいつでも相談できる環境を整える。						移行支援		関係機関との情報共有を行い集団生活における課題を解決へ向けての資する役割を担う。			
地域支援・地域連携		公共施設の利用や公園等での社会ルールや共有を学ぶ。 （施設見学やお買い物等）						職員の質の向上		定期的な社内外の研修参加。 （避難訓練・虐待防止・車両や玩具の安全関係・支援に関する研修）			
主な行事等		四季を感じることができるような製作活動。学校が夏休み中のプール。同法人他事業所との交流会。											